

解
禁

新聞・テレビ・ラジオ
平成19年8月13日

福地ダムで大雨による河川氾濫を防止！

記者発表資料

平成19年8月10日～12日にかけて、前線の影響により国管理7ダム周辺で多いところで合計約335mm、最大時間雨量52mmの降雨があり、約1ヶ月ぶりに国管理7ダムすべてが再度満杯状態となりました。

今回の大雨で、福地ダムでは一時的に水を貯めること（「洪水調節」といいます。）でダムが無かった場合に比べて、下流の流量を約95%低下させることができ、下流河川の氾濫を防止したと推測されます。

今後も大きな降雨があった場合など適宜情報提供させていただきます。

平成19年8月13日

内 閣 府

沖 縄 総 合 事 務 局

記 者 発 表

沖縄総合事務局記者クラブ

問い合わせ先

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 流域調整課 課 長 与那覇 忍
流域調整課 管理係長 町田 宗久
電話番号 098-866-0031 (代表) 内線 3811
098-862-1457 (直通)
〒900-8530 那覇市前島二丁目21番地7号

福地ダム の洪水調節効果について (平成19年8月11日)



<概要>

福地ダムでは、10日から12日までに累計274mm、時間最大44mm(福地ダム流域平均雨量)の大雨があり、11日17時14分に**最大の流入量323トン/秒を記録(この量がそのまま下流に流れたら河川氾濫が起きていたと推測される)**し、その時には最大306トン/秒の水を一時的にダムに貯留し、**ダムが無かった場合に対して下流河川の水位を約2.9m(流量で約95%)を低下させたものと推測されます**(ダム下流2km地点:川田付近)。



福地ダム 越流の状況

福地ダム下流河川(川田)における洪水調節効果

